

# 消防年報



射 水 市 消 防 本 部

[富 山 県]

平成 2 6 年 刊 行

# 射水市民憲章

射水市は、雄雄しい立山を東に仰ぐ富山県のほぼ中央に位置しています。

「いみず」という地名は、わが国最古の歌集「万葉集」の中にもすでに表われています。

わたしたち市民は、この風土と歴史、輝かしい文化と産業を、誇りと責任をもって未来へと引き継ぎ、一人ひとりが豊かに、よく生きるまちをつくりあげ  
るため、ここにこの市民憲章を定めます。

一 まもろう

海、川、野そして里山に生命あふれるまち

一 育てよう

心身ともに健やかで明るく潤いのある家庭を築くまち

一 生みだそう

学びと勤労に励み安らぎとにぎわいのあるまち

一 創りだそう

文化を受け継ぎ産業をさかんにし豊かで活力のあるまち

一 深めよう

世界に開かれた人の和のゆき交うまち

平成十九年一月一日制定

## 射水市民の歌

### 水きららかに街を射して

作詩 村田さち子

一 果てしなく 広がる

いみず野の キャンパス

描かれた夢は 流れになり

水きららかに 街を射して

日本海へ

この街を歩くだけで

心弾きたつ

かけがえない ふるさと

二 いみず野に さざめく

幸せの コーラス

それぞれ折れ 響き合い

歌きららかに 風と流れ

あいの風に

この街で生れ育ち

君に出会えた

かけがえない ふるさと

きららかな きららかな ふるさと

ああー

平成十九年三月三十一日 制定

## はじめに

平成17年11月1日に新湊市・小杉町・大門町・大島町・下村が合併し<sup>いみず</sup>射水市となりました。

この年報は、射水市消防の現況と平成25年（度）中の消防行政に関する実態を統計的に収録し、今後の参考とするとともに、射水市消防を広く一般的に紹介することを目的として編集しました。

なお、諸表については、表の上部にそれぞれ記載した年月日をもって作成してあります。

この年報が消防機関はもとより、広く関係各位に利用され、消防行政の推進のための参考資料となれば幸いと存じます。





平成26年6月





射 水 市 消 防 本 部

# 射水市消防ミニ概要

平成26年4月1日現在

	本部・署所	消防職・吏員数	消防団員数	予算
消防機構				 (平成26年度当初)
予算	消防本部 1 消防署 2 出張所 2	実員 114 定員 115	実員 728 定員 757	市一般会計予算 41,503,900千円 消防費 1,417,073千円

	ポンプ車	はしご車等	救急車	消防水利
消防車両				
消防水利	署所 ポンプ車 7台 消防団 ポンプ車 26台	はしご車 1台 化学車 1台 救助工作車 2台 大型化学高所放水車 1台 泡原液搬送車 1台	高規格救急車 5台	消火栓 1,198 防火水槽 609

平成25年 統計	火災件数	救急出場件数	救助出場件数	119番着信件数
火災 救急 救助 119番				
	20件 (うち建物火災14件)	2,804件	52件	4,226件 (うち携帯電話 1,260件)

	防火対象物	危険物施設	立入検査数	自主防災
予防				
自主防災	3,551施設 (H26.4.1現在)	676施設数 (H26.4.1現在)	防火対象物 502回 危険物施設 435回 (H25年度中)	幼・少年消防クラブ 46 婦人防火クラブ 15 私設・自主消防団 30 (H26.4.1現在)

## ○射水市消防ミニ概要

## 総 括 編

- 1 射水市の概況
  - (1) 位置及び面積 .....1
  - (2) 市域の変遷及び人口の推移 .....2
  - (3) 一般会計予算額と消防予算額との比較 .....2
  - (4) 消防予算額と人口関係 .....2
- 2 射水市消防の誕生
  - (1) 消防の起源 .....2

## 総 務 編

- 1 組 織
  - (1) 組織図 .....3
  - (2) 消防力の現有 .....3
  - (3) 消防庁舎 .....4～5
  - (4) 事務分掌 .....6～8
  - (5) 消防相互応援協定の状況 .....9
- 2 人 事
  - (1) 職員配置状況 .....10
  - (2) 階級別年齢状況 .....11
  - (3) 階級別勤続年数状況 .....11
  - (4) 特殊技能資格取得状況 .....12
  - (5) 諸手当状況 .....12
  - (6) 消防関係表彰状況 .....13
  - (7) 教養・研修状況 .....14
- 3 通 信
  - (1) 無線局の現況 .....15～16
  - (2) 通信施設系統図 .....17
  - (3) 119番着信状況 .....18
  - (4) 消防テレホンガイド利用状況 .....18
  - (5) 最近5年間の災害119番着信状況 .....18
  - (6) 火災警報・注意報発令状況 .....18

## 予 防 編

- 1 防火対象物
  - (1) 防火対象物の状況 .....19
  - (2) 予防査察と防火管理の状況 .....20
  - (3) 消防用設備等の設置状況 .....21
  - (4) 建築同意事務処理件数 .....22
  - (5) 予防関係届出状況 .....22
- 2 危険物
  - (1) 危険物施設状況 .....23
  - (2) 危険物規制事務の状況 .....24
  - (3) 危険物施設別法規制 .....25
- 3 広 報
  - (1) 広報活動状況 .....26
  - (2) 住宅防火診断の結果 .....26

## 警 防 編

- 1 消防機関の出動
  - (1) 災害等出動状況 .....27
- 2 機械及び施設
  - (1) 消防車両の現況 .....28~29
  - (2) 特殊資器材の保有状況 .....30
  - (3) 消防水利の現況 .....31

## 統 計 編

- 1 火災統計
  - (1) 最近5年間の火災概要 .....32
  - (2) 平成25年中の火災概要 .....33
  - (3) 出火原因別火災発生状況 .....34
  - (4) 火災による死傷者状況 .....35
- 2 救急統計
  - (1) 最近5年間の救急概要 .....36
  - (2) 平成25年中の救急概要 .....37
  - (3) 医療機関別搬送人員状況 .....38
  - (4) 救急隊員の行った応急処置状況 .....39
- 3 応急手当普及啓発
  - (1) 最近5年間の救命講習受講者数 .....40
  - (2) 対象者別受講状況 .....40
  - (3) 修了証交付状況 .....40
- 4 救助統計
  - (1) 最近5年間の救助概要 .....41
  - (2) 事故種別救助活動状況 .....41

## 消 防 団 編

- 1 消防団組織図 .....42
- 2 階級別年齢状況 .....43
- 3 報酬・手当状況 .....44
- 4 在職年数状況 .....44
- 5 消防団員の職業構成及び就業形態別の状況
  - (1) 消防団員の職業構成 .....44
  - (2) 就業形態別の状況 .....44

## 自 主 防 災 組 織 編

- 1 射水市危険物安全協会の現況
  - (1) 会員数 .....45
  - (2) 活動概要 .....45
- 2 防火推進委員会の現況
  - (1) 会員数 .....45
  - (2) 活動概要 .....45
- 3 私設消防団等の現況 .....46
- 4 消防クラブの現況
  - (1) 幼年消防クラブ .....47
  - (2) 少年消防クラブ .....47
- 5 婦人防火クラブの現況 .....48

# 總 括 編



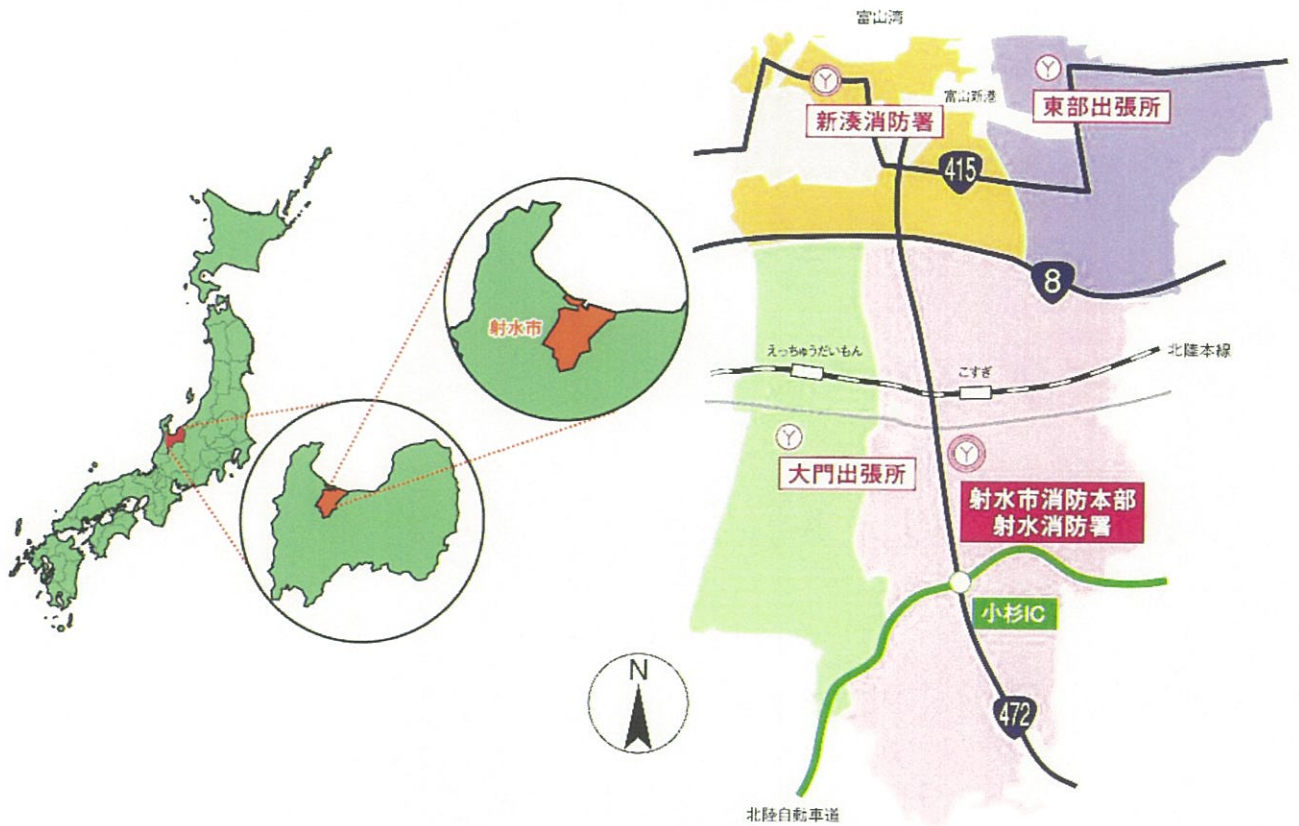
# 1 射水市の概況

## (1) 位置及び面積

射水市は、環日本海交流地点である富山県のほぼ中央に位置しており、市の東は富山市、西は高岡市、南は富山市、砺波市に接し、北は日本海最大の湾である富山湾に面している。

面積 km <sup>2</sup>	距離 (km)		位置		
	東	西	方位	地名	経緯度
109.18	10.9	16.6	東端 西端 南端 北端	本江 西広上 水上谷 庄西町一丁目	東経137° 11' " 137° 02' 北緯 36° 38' " 36° 47'

管内概要図





(2) 市域の変遷及び人口の推移 (平成17年11月1日 1市3町1村が合併し射水市となった。)


年	人口(人)	世帯数(世帯)
平成22年	94,305	31,558
平成23年	94,025	31,833
平成24年	95,546	32,975
平成25年	95,112	33,186
平成26年	94,684	33,390

※平成22年は10月1日の国勢調査

※平成23年、24年、25年、26年は4月1日現在とする。

※平成24年より外国人登録者数、世帯数を含む。

(3) 一般会計予算額と消防予算額との比較

種別	平成26年度 (当初予算)	
一般会計	41,503,900千円	
消防費	1,417,073千円	
比率	3.41%	

(4) 消防予算額と人口関係

種別 年度	消防予算額 (単位：千円)	人口 (人)	市民1人あたりの 消防費(円)	世帯数 (世帯)	1世帯あたりの 消防費(円)
平成26年度	1,417,073	94,684	14,966	33,390	42,440

## 2 射水市消防の誕生

### (1) 消防の起源

慶長14年(1609年)、富山の大火に刺激されて旧新湊地内に火消しの組織ができたものと言われているが明らかでなく、史実としては明和年間各町に詰所を作り、2人若しくは8人の詰員をおいたとされる。当時としては周到なものであったと記録されている。

又、射水消防組合設立以前の射水郡内の消防実態は、昭和25年4月以前には管内に消防署はなく、富山県内としても常備消防の数は少なかったが、富山県の指導により小杉町に消防本部(署)が設置された。

一方、旧新湊市は昭和26年に新湊市消防本部が設立された。

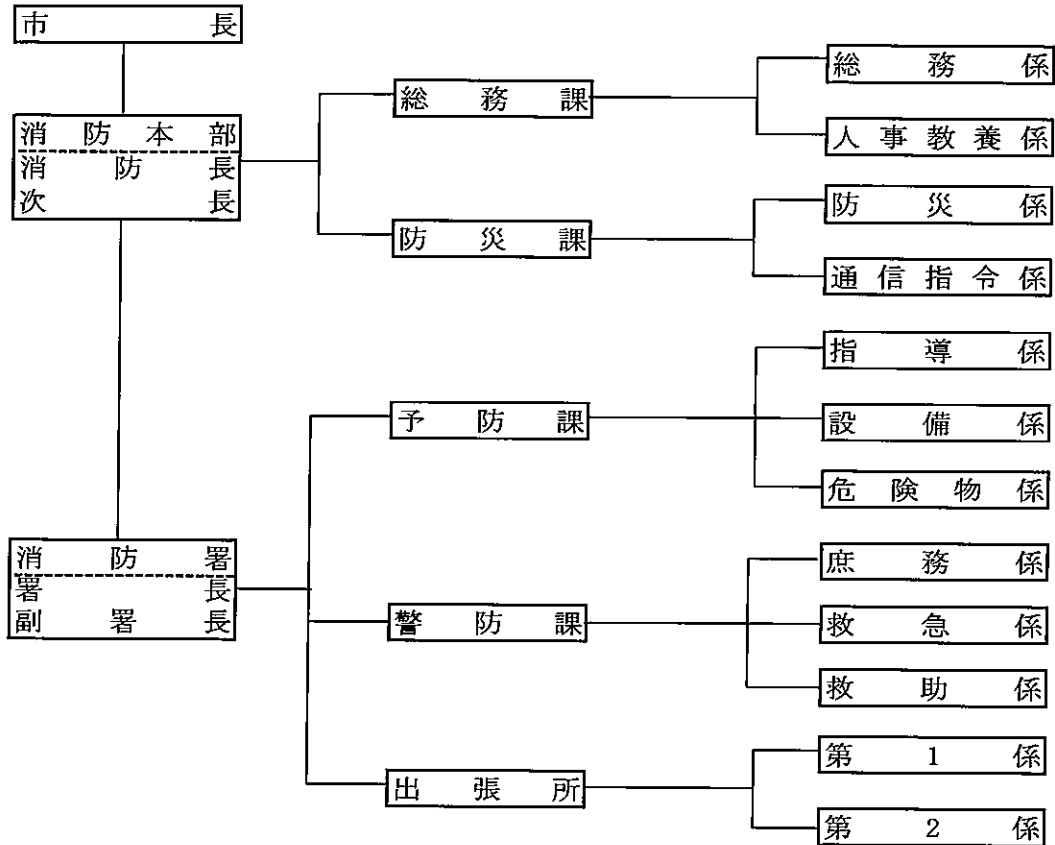
射水市消防本部の設置は、市町村合併(1市3町1村)の新市発足と同時に、それまでの射水消防組合消防本部庁舎を市消防本部とし、1本部2消防署2出張所体制でスタート、職員定数は115名となった。各署所には、消防ポンプ車・高規格救急車・救急救命士を配備し管内住民に均一な消防行政を行えるよう配備している。

# 總務編

# 1 組 織

(1) 組織図

平26.4.1現在



(2) 消防力の現有

平26.4.1現在

区 分		現 有	区 分		現 有
消防本部・署	消 防 署	2	消 防 団	屯 所	26
	出 張 所	2		消 防 団 員	728
	消 防 吏 員	113		消 防 ポンプ自動車	26
	消 防 ポンプ自動車	7	消 防 水 利	消 防 水 利 ( 消 火 栓 )	1,807
	はしご自動車	1		( 防 火 水 槽 )	
	化 学 消 防 車	1		( その他の水利 )	
	三 点 セ ッ ト	1			
	救 急 自 動 車	5			
	救 助 工 作 車	2			
消 防 艇	0				

※ 三点セット大型化学消防車は、大型化学高所放水車で兼ねる。

### (3) 消防庁舎

射水市消防本部 ・ 射水消防署 〒939-0332 射水市橋下条1522番地



代表電話	0766-56-0119
F A X	0766-56-9543 0766-56-9542
火災問合専用	0766-56-9939
Eメール	fire@city.imizu.lg.jp
	消防本部

射水消防署（併設） 平成17年3月31日竣工

敷地面積	庁舎 4,960m <sup>2</sup> 訓練場 5,284m <sup>2</sup>
建築構造	鉄骨造3階建（一部平家建）
付帯設備	通信塔（高さ地上45m）
庁舎延面積	2,906.90m <sup>2</sup>
訓練塔概要	A塔5階建127.59m <sup>2</sup> B塔3階建240.00m <sup>2</sup> C塔3階建132.00m <sup>2</sup>

射水消防署大門出張所 〒939-0234 射水市二口1081番地



代表電話	0766-52-0119
F A X	0766-52-6711

平成18年12月27日竣工

敷地面積	1,998.29m <sup>2</sup>
建築構造	鉄骨造2階建（一部平家建）
庁舎延面積	575.74m <sup>2</sup>

新湊消防署 〒934-0011

射水市本町二丁目13番1号



代表電話 0766-82-8333

F A X 0766-82-6826

平成20年12月5日竣工

敷地面積 4,133.98 m<sup>2</sup>

建築構造 鉄骨造3階建（一部平屋建）

庁舎延面積 2,396.42 m<sup>2</sup>

訓練塔概要 鉄骨造2階建270.00m<sup>2</sup>

新湊消防署東部出張所

〒939-0225

射水市草岡町2丁目52



代表電話 0766-86-0119

F A X 0766-86-0851

昭和54年8月31日竣工

敷地面積 2,386.50m<sup>2</sup>

建築構造 鉄筋コンクリート造2階建（一部平屋建）

庁舎延面積 587.02m<sup>2</sup>

#### (4) 事務分掌

##### ア 消防本部

総務課	総務係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 公印の管守に関する事。</li> <li>2 予算、決算及び経理に関する事。</li> <li>3 物品の購入、出納及び保管に関する事。</li> <li>4 財産等の維持管理に関する事。</li> <li>5 文書の收受発送に関する事。</li> <li>6 条例、規則、規定等の制定改廃に関する事。</li> <li>7 補助事業に関する事。</li> <li>8 その他他課係の主管に属しない事務に関する事。</li> </ol>
	人事教養係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 職員及び団員の人事・教養に関する事。</li> <li>2 職員及び団員の福利厚生に関する事。</li> <li>3 職員及び団員の給貸与品に関する事。</li> <li>4 職員及び団員の公務災害補償に関する事。</li> <li>5 職員及び団員の表彰に関する事。</li> <li>6 消防職員委員会に関する事。</li> </ol>
防災課	防災係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 災害の警戒及び防ぎよ計画に関する事。</li> <li>2 総合防災訓練に関する事。</li> <li>3 消防計画に関する事。</li> <li>4 救急・救助業務に関する事。</li> <li>5 消防機械及び装備の整備に関する事。</li> <li>6 防災会議等の関係機関との連絡調整に関する事。</li> <li>7 緊急消防援助隊に関する事。</li> <li>8 自主防災組織の訓練等に関する事。</li> <li>9 消防水利に関する事。</li> <li>10 予防業務の決裁事務に関する事。</li> </ol>
	通信指令係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 火災・救急・救助出動の指令管制に関する事。</li> <li>2 気象警報等の発令に関する事。</li> <li>3 通信施設等の維持管理に関する事。</li> <li>4 消防統計に関する事。</li> <li>5 災害弱者等の支援情報に関する事。</li> <li>6 消防相互応援協定に関する事。</li> <li>7 消防施設整備計画に関する事。</li> <li>8 消防用水、水道の断減水、道路工事又は占有の届出に関する事。</li> </ol>



イ 消 防 署

警防課	庶務係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 公印の管守に関する事。</li> <li>2 予算及び経理に関する事。</li> <li>3 物品の購入、出納及び保管に関する事。</li> <li>4 財産等の維持管理に関する事。</li> <li>5 文書の收受発送に関する事。</li> <li>6 職員及び団員の庶務に関する事。</li> <li>7 消防水利の維持管理に関する事。</li> </ol>
	救急係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 救急対策に関する事。</li> <li>2 救急技術の指導及び訓練に関する事。</li> <li>3 救急資器材の維持管理に関する事。</li> <li>4 医療機関との連絡調整に関する事。</li> <li>5 救急統計に関する事。</li> <li>6 応急手当の普及啓発に関する事。</li> <li>7 メディカルコントロール協議会に関する事。</li> </ol>
	救助係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 救助対策に関する事。</li> <li>2 救助技術の指導及び訓練に関する事。</li> <li>3 救助統計に関する事。</li> <li>4 消防機械装備の維持管理に関する事。</li> <li>5 消防訓練及び消防操法に関する事。</li> <li>6 警防計画（防ぎよ計画）に関する事。</li> <li>7 水難救護に関する事。</li> <li>8 消防警備に関する事。</li> <li>9 自主防災組織の指導育成に関する事。</li> </ol>
予防課	危険物係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 危険物の許可及び届出に関する事。</li> <li>2 危険物取扱者に関する事。</li> <li>3 危険物施設の立入検査及び指導に関する事。</li> <li>4 石油コンビナートに関する事。</li> <li>5 少量危険物及び指定可燃物の貯蔵又は取扱いの届出に関する事。</li> <li>6 液化石油ガスその他高圧ガスに関する事。</li> <li>7 炉、厨房設備、温風暖房機、ボイラー、給湯湯沸設備、乾燥設備、サウナ設備、ヒートポンプ冷暖房機、火花を生ずる設備及び放電加工機の届出に関する事。</li> </ol>
	設備係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 建築物の許認可及び同意事務に関する事。</li> <li>2 消防用設備等の届出及び検査に関する事。</li> <li>3 消防設備士に関する事。</li> <li>4 防火対象物の立入検査及び指導に関する事。</li> <li>5 防火管理者及び消防計画に関する事。</li> <li>6 消防用設備等点検結果報告に関する事。</li> <li>7 喫煙及び裸火の使用並びに危険物品の持込みの例外適用に関する事。</li> <li>8 防火対象物の使用届出に関する事。</li> <li>9 変電設備、発電設備、蓄電池設備、ネオン管灯設備及び水素ガスを充てんする気球の設置の届出に関する事。</li> </ol>

予防課	指導係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 火災の原因調査及び損害調査に関すること。</li> <li>2 火災統計に関すること。</li> <li>3 消防広報に関すること。</li> <li>4 幼年、少年消防クラブ、婦人防火クラブ等の指導に関すること。</li> <li>5 危険物安全協会に関すること。</li> <li>6 住宅防火対策に関すること。</li> <li>7 催物の開催、露店の開設及び物件の搬出の届出に関すること。</li> <li>8 指定洞道等の届出に関すること。</li> <li>9 火災と紛らわしい煙又は火炎を発生おそれのある行為及び煙火の打ち上げ又は仕掛けの届出に関すること。</li> </ol>
出張所		<ol style="list-style-type: none"> <li>1 職員の庶務に関すること。</li> <li>2 住宅防火対策に関すること。</li> <li>3 消防水利の維持管理に関すること。</li> <li>4 救急資機材の維持管理に関すること。</li> <li>5 消防機械装備の維持管理に関すること。</li> <li>6 警防計画に関すること。</li> </ol>

(5) 消防相互応援協定の状況

応援協定の名称	協定年月日	協定の内容
富山県市町村消防相互応援協定	S44. 2. 7	協定市町村 (県下15市町村) 相互応援の種類 (1) 火災防ぎよのための消防隊の派遣 (2) 大規模な災害事故における救助隊及び救急隊の派遣 (3) その他の災害に際し防ぎよに必要な人員及び資器材の援助
船舶火災の消防活動に関する業務協定	S48. 5. 17	協定関係市町 (9 関係市町) ・伏木海上保安部 ・富山市 ・高岡市 ・魚津市 ・氷見市 ・滑川市 ・黒部市 ・入善町 ・朝日町 区域 関係市町それぞれの行政区域に属する沿岸水域(港湾及び漁港を含む)とする。 消火活動の担任区分 (1) ふ頭岸壁等にけい留された船舶、上架及び上渠中における船舶の消火活動は主として関係の消防機関が担当するものとし、伏木海上保安部はこれに協力するものとする。 (2) 上記以外の船舶の消火活動は主として伏木海上保安部が担任するものとし、関係の消防機関はこれに協力するものとする。
石油コンビナート等特別防災区域消防相互応援協定	S54. 11. 1	協定市町(2市) ・富山市 ・高岡市 対象とする災害 (1) 火災、爆発、石油等の漏えい又は流出その他の事故が発生した場合 (2) 爆発等により多数の死傷者が発生した場合 (3) その他、前2号に準ずる災害が発生した場合
富山県消防防災ヘリコプター支援協定	H16. 4. 1	協定 (富山県) 協定区域 市町村等が航空機の支援を求められることができる区域は、市町村等の区域とする。 要求の範囲 (1) 災害が、隣接する市町村等に拡大し、又は影響を与える恐れのある場合 (2) 発災市町村等の消防力によっては、防ぎよが著しく困難と認められる場合 (3) その他救急搬送等緊急性があり、かつ、航空機による活動が最も有効な場合
高速自動車国道北陸自動車道応援協定	H17. 11. 28	協定関係市町 (2市1組合) ・富山市 ・高岡市 ・砺波地域消防組合消防本部 区域 小杉 IC から砺波 IC 上り線は射水市消防本部 砺波 IC から小杉 IC 下り線は砺波地域消防組合消防本部 富山西 IC から小杉 IC 上り線は富山市消防局 小杉 IC から富山西 IC 下り線は射水市消防本部

※ 協定の内容については、現在の市町村名で表記しました。

## 2 人 事

### (1) 職員配置状況

平26.4.1現在

組 織		階 級		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	事 務 員	小 計	
		消 防 長	消 防 次 長										
消 防 本 部	消 防 長		1									1	
	消 防 次 長			1									1
	総 務 課	課長・主幹・課長補佐			1	1	1						3
		総 務 係					1(1)	2			7		10(1)
		人 事 教 養 係										1	
	防 災 課	課長・課長補佐			1	1	1						3
		防 災 係					2						2
		通 信 指 令 係					3	3					6
	小 計			1	3	2	8	5	0	7	1		27
	射 水 消 防 署	署 長			1								1
副 署 長				1							1		
警 防 課		課長・主幹・課長補佐				1(1)	1						2(1)
		庶 務 係					1	1			1		3
		救 急 係					1	1	1		1		4
		救 助 係					1	1			4		6
予 防 課		課長・主幹・課長補佐				2	1						3
		危 険 物 係					1	1	1		1		4
		設 備 係					1	1	1		2		5
		指 導 係					1	1			2		4
大 門 出 張 所		所 長				(1)							(1)
		所 長 代 理					1						1
		第 1 係					1	2			2		5
		第 2 係					1	3			1		5
小 計				1	4	11	11	3	14	0		44	
新 湊 消 防 署	署 長			1								1	
	副 署 長				1							1	
	警 防 課	課長・主幹・課長補佐				2	1						3
		庶 務 係					1				2		3
		救 急 係					1	2			1		4
		救 助 係					1	2			2		5
	予 防 課	課長・主幹・課長補佐				1(1)	1						2(1)
		危 険 物 係					1	1	1		1		4
		設 備 係					1	2			2		5
		指 導 係					1	1			2		4
	東 部 出 張 所	所 長				(1)							(1)
		所 長 代 理					1						1
		第 1 係					1	3	1				5
		第 2 係					1	3			1		5
小 計				1	4	11	14	2	11	0		43	
合 計			1	5	10	30	30	5	32	1		114	
条 例 定 員							115						

※ 欄の( )は兼任

富山県消防学校、富山県防災航空センター派遣者含む。

## (2) 階級別年齢状況

平26.4.1現在

階級 年 齡	消防監	消防 司令長	消防 司 令	消防 司令補	消防 士 長	消防 副士長	消防士	合計
20歳未満							4	4
20歳以上～25歳未満							14	14
25歳以上～30歳未満					2	3	14	19
30歳以上～35歳未満					8	2		10
35歳以上～40歳未満					15			15
40歳以上～45歳未満				15	4			19
45歳以上～50歳未満			2	3	1			6
50歳以上～55歳未満			3	5				8
55歳以上	1	5	5	7				18
合 計	1	5	10	30	30	5	32	113
平均年齢	59.0	58.0	54.3	48.0	35.4	29.0	23.6	38.0

## (3) 階級別勤続年数状況

平26.4.1現在

階級 年 齡	消防監	消防 司令長	消防 司 令	消防 司令補	消防 士 長	消防 副士長	消防士	合計
5年未満							21	21
5年以上～10年未満					3	4	11	18
10年以上～15年未満					14	1		15
15年以上～20年未満				3	5			8
20年以上～25年未満				13	7			20
25年以上～30年未満			1	4	1			6
30年以上～35年未満			4	3				7
35年以上	1	5	5	7				18
合 計	1	5	10	30	30	5	32	113
平均勤続年数	35.0	37.2	34.2	25.2	15.4	8.6	3.1	17.0

(4) 特殊技能資格取得状況

種 別		取得者数	
車 両	大 型 ( 普 通 )	76	
	普 通	37	
海 技	3 級 海 技 士	1	
	2 級 小 型 船 舶 操 縦 士	23	
潜 水 士		28	
自 整 備 車 士	2 級	ガ ソ リ ン	2
		デ ィ ー ゼ ル	2
無 線 技 士	第 2 級	75	
	レ ー ダ ー	1	
小 型 移 動 式 ク レ ーン 講 習		66	
玉 掛 技 能 講 習		67	
ガ ス 溶 接 作 業 者		13	
タ ン ク 底 部 板 厚 測 定 講 習		4	
特 定 化 学 物 質 等 作 業 主 任 者		8	

平26. 4. 1現在

種 別		取得者数
救 急 救 命 士		33
認 定	気 管 挿 管	18
	薬 剤 投 与	19
救 急 隊 員	標 準 課 程	53
	II 課 程	23
	I 課 程	8
	応 急 手 当 指 導 員	63
	外 傷 セ ミ ナ ー 受 講 者 (JPTec)	58
	集 団 災 害 研 修 受 講 者 (MCLS)	10
危 険 物 取 扱 者	甲 種	2
	乙 種	46
	丙 種	4
消 防 設 備 点 検 資 格 者	第 1 種	1
	第 2 種	1
消 防 設 備 士 乙 種	6 類	7
	7 類	1
予 防 技 術 検 定	防 火 査 察	20
	消 防 用 設 備	6
	危 険 物	12

(5) 諸手当状況

平26. 4. 1現在

手 当	単 位	金 額		手 当	単 位	金 額	
火 災 ・ 救 助 出 動	1 回	は し ご 隊 員	300 円	救 急 出 場	1 回	救 急 救 命 士	500 円
		そ の 他 隊 員	200 円			救 急 救 命 士 不 搬 送	200 円
潜 水 業 務	1 回	潜 水 隊 員	1,500 円			そ の 他 隊 員	200 円
災 害 業 務 手 当	日 額	緊 急 消 防 援 助 隊 派 遣 隊 員	500 円	海 上 危 険	1 回	隊 員	1,000 円



## (6) 消防関係表彰状況

平25. 4. 1~平26. 3. 31

表彰者とその種別		被表彰者		消防職員	消防職員 防元	消防団員	消防団員 防元	一般人	団体
		叙 勲	瑞宝単光章						
叙 勲	叙 勲 瑞 宝 単 光 章						2		
	危 険 業 務 従 事 者 叙 勲 瑞 宝 双 光 章			1					
消 防 庁 長 官	永 年 勤 続 功 労 章	2				4			
	功 勞 章								
県 知 事	頭 功 章	1							
	功 績 章	3				1			
	精 勤 章					6			
	無 火 災 表 彰								4
	現 場 表 彰					24			
	退 職 消 防 団 員 報 償						3		
	感 謝 状								1
市 長	市 政 功 労					3	2		
日 本 消 防 協 会 長	功 績 章					2			
	精 績 章					1			
	勤 続 章					12			
県 消 防 協 会 長	功 績 青 花 章					4			
	功 績 黄 花 章					4			
	勤 続 緑 花 章					14			
	勤 続 銀 章					35			
	赤 色 章					4			
	永 年 勤 続 退 職 者 感 謝 状						30		
全 国 消 防 長 会	永 年 勤 続 功 労	2				4			
	特 別 功 労								

## (7) 教養・研修状況

平26. 3. 31現在

区 分		年 度					計
		21	22	23	24	25	
消 防 大 学 校	新 任 消 防 長 科	1	1				2
	予 防 科				1		1
	火 災 調 査 科				1		1
	新 任 教 官 科			1			1
	幹 部 科					1	1
県 消 防 学 校	初 任 科	6	6	2	2	4	20
	危 険 物 課 程	1		2		2	5
	予 防 査 察 科		2		2		4
	火 災 調 査 科	2	2	2		2	8
	救 助 科	3	4	4	4	2	17
	救 急 科	4	4	4	4	4	20
	気 管 挿 管 講 習						
	機 関 員 養 成 講 習	2	2	3	3	2	12
	水 難 救 助 講 習				2	2	4
	特 殊 災 害 科		1		1		2
	警 防 科				2	2	4
	初 級 幹 部 科	3	2		2		7
	中 級 幹 部 科	1		2			3
上 級 幹 部 科		1		2		3	
そ の 他	救 急 救 命 研 修 所	1	1	2	2	2	8
	薬 剤 投 与 追 加 講 習	2	1	2	1		6
	東 近 畿 火 災 科 学 研 修 会	1	1				2
	玉 掛 技 能 講 習	2	2	2	2	2	10
	小 型 移 動 式 クレーン 運 転 技 能 講 習	2	2	2	2	2	10
	ガ ス 溶 接 作 業 技 能 講 習		1	1	1		3
	二 級 小 型 船 舶 操 縦 士 技 能 講 習					1	1

### 3 通 信

#### (1) 無線局の現況

平26. 4. 1現在

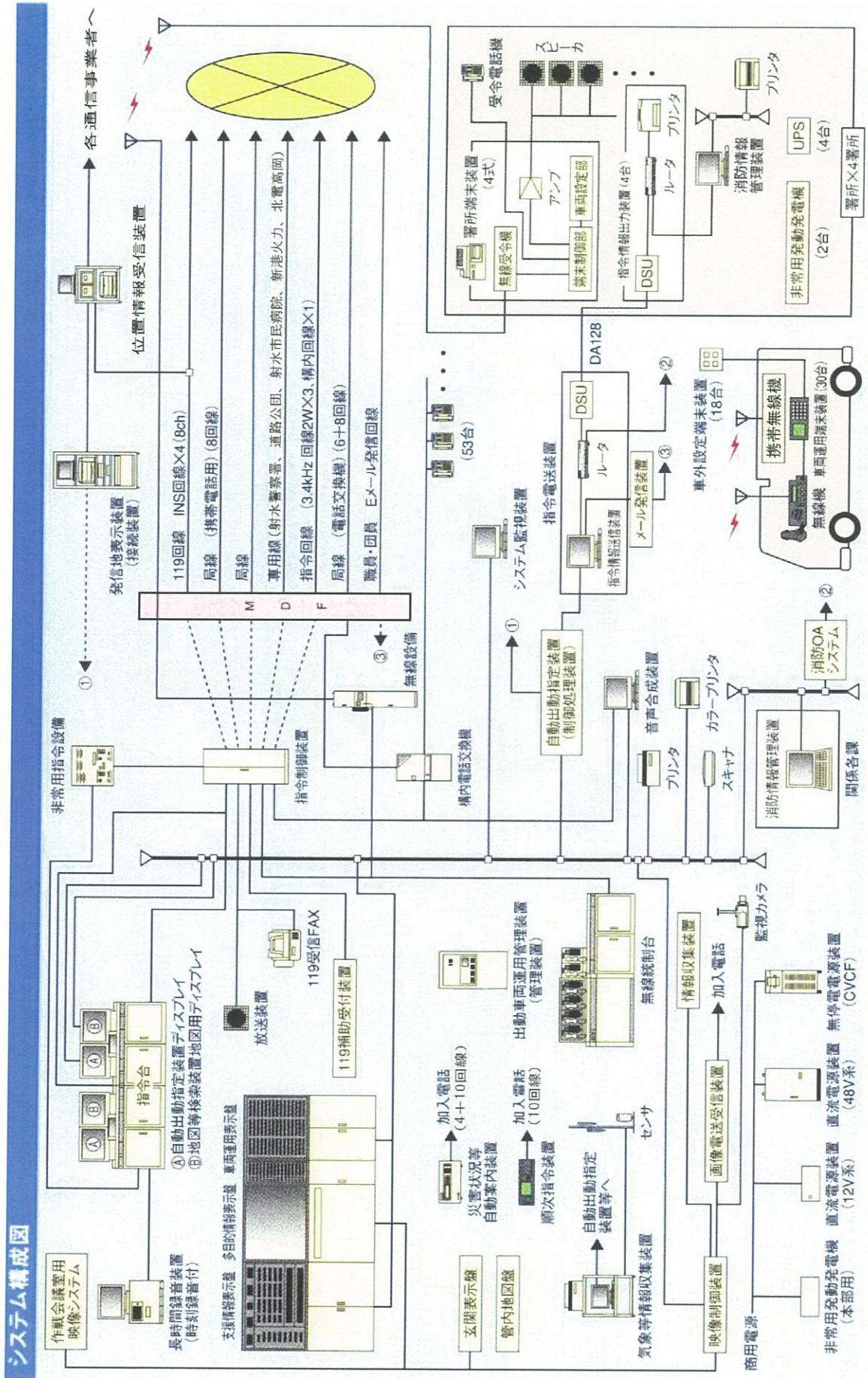
呼び出し名称		種別	実装周波数									出力	備考			
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨					
いみずほんぶ		基地局	○	○	○	○							10W	第1装置		
			○	○	○	○								〃	第2装置	
													救		〃	第3装置
			○	○	○	○									〃	第4装置
			○	○	○	○									〃	第5装置
							○	○	○						〃	第6装置
いみず	1	陸	○	○	○	○	○	○	○					10W	普通ポンプ車	
〃	2		○	○	○	○	○	○	○					〃	水槽付ポンプ車	
〃	1		か	が	く	○	○	○	○	○					〃	化学車
〃	1		き	ゅう	じょ	○	○	○	○	○	○				〃	救助工作車
〃	1		は	し	ご	○	○	○	○	○	○				〃	はしご付ポンプ車
〃	1		は	ん	そう	○	○	○	○	○	○				〃	搬送車
〃	1		し	え	ん	○	○	○	○	○	○				〃	支援車
〃	1		き	ゅう	き	ゅう	○	○	○	○	○	○			救	高規格救急車
〃	2		き	ゅう	き	ゅう	○	○	○	○	○	○			救	高規格救急車
〃	1		し	き		○	○	○	○	○	○			防	指揮車	
〃	1		さ	さ	つ	○	○	○	○	○	○			防	査察車	
〃	2		〃			○	○	○	○	○	○				査察車	
〃	1		こ	う	ほう	○	○	○	○	○	○				広報車	
〃	2		〃			○	○	○	○	○	○				広報車	
だいもん	1	上	○	○	○	○	○	○	○				10W	水槽付ポンプ車		
〃	1		き	ゅう	き	ゅう	○	○	○	○	○	救	〃	高規格救急車		
おおしま	1	移 動 局	○	○	○	○							5W	普通ポンプ車		
いみず	101		○	○	○	○	○	○	○				5W	携帯型		
〃	102		○	○	○	○	○	○	○				〃	携帯型		
〃	103		○	○	○	○	○	○	○				〃	携帯型		
〃	104		○	○	○	○	○	○	○				〃	携帯型		
〃	105		○	○	○	○	○	○	○				〃	携帯型		
〃	106		○	○	○	○	○	○	○				〃	携帯型		
〃	107		○	○	○	○	○	○	○				〃	携帯型		
〃	108		○	○	○	○	○	○	○				〃	携帯型		
〃	109		○	○	○	○	○	○	○				〃	携帯型		
〃	110		○	○	○	○	○	○	○				救	携帯型		
〃	111		○	○	○	○	○	○	○				救	携帯型		
〃	112		○	○	○	○	○	○	○				〃	携帯型		
〃	113		○	○	○	○	○	○	○				防	携帯型		
〃	114	○	○	○	○	○	○	○				防	携帯型			
だいもん	101		○	○	○	○	○	○				5W	携帯型			
〃	102		○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型			
〃	103		○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型			

- |       |              |            |           |            |
|-------|--------------|------------|-----------|------------|
| 実装周波数 | ① 県内共通波      | 152.81 MHz | ⑥ 全国共通波2  | 148.75 MHz |
|       | ② 市町村(ブロック波) | 151.21 MHz | ⑦ 全国共通波3  | 154.15 MHz |
|       | ③ 市波1(単独波)   | 153.87 MHz | ⑧ 救急波 移動局 | 148.03 MHz |
|       | ④ 市波2(単独波)   | 153.71 MHz | 救急波 基地局   | 152.03 MHz |
|       | ⑤ 全国共通波1     | 150.73 MHz | ⑨ 防災相互波   | 158.35 MHz |

呼び出し名称	種別	実装周波数									出力	備考
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		
しんみなとしょうぼうしょ	基地局	○	○	○	○						10W	第1装置
しんみなと	1	○	○	○	○	○	○	○			10W	水槽付ポンプ車
〃	2	○	○	○	○	○	○	○			〃	普通ポンプ車
〃	3	○	○	○	○	○	○	○			〃	普通ポンプ車
〃	はんそう	○	○	○	○	○	○	○			〃	泡原液搬送車
〃	はんそう	○	○	○	○	○	○	○			防	消防隊員搬送車
〃	きゅうじょ	○	○	○	○	○	○	○			〃	救助工作車
〃	しき	○	○	○	○	○	○	○			〃	指揮車
〃	しれい	○	○	○	○	○	○	○			〃	指令車
〃	ささつ	○	○	○	○	○	○	○			防	査察車
〃	きゅうきゅう	○	○	○	○	○	○	○			救 防	高規格救急車
とうぶ	1	○	○	○	○	○	○	○			10W	
〃	2	○	○	○	○	○	○	○			〃	普通ポンプ車
〃	こうしょ	○	○	○	○	○	○	○			防	屈折放水塔車
〃	きゅうきゅう	○	○	○	○	○	○	○			救	高規格救急車
ほうじょうづ ぶんだん	1	○	○	○	○						10W	普通ポンプ車
しんみなと	〃	○	○	○	○						〃	普通ポンプ車
しょうせい	〃	○	○	○	○						〃	普通ポンプ車
つかはら	〃	○	○	○	○						〃	普通ポンプ車
つくりみち	〃	○	○	○	○						〃	普通ポンプ車
かたぐち	〃	○	○	○	○						〃	普通ポンプ車
しちみ	〃	○	○	○	○						〃	普通ポンプ車
ほりおか	〃	○	○	○	○						〃	普通ポンプ車
えびえ	〃	○	○	○	○						〃	普通ポンプ車
ほんごう	〃	○	○	○	○						〃	普通ポンプ車
しんみなと 101		○	○	○	○	○	○	○			防	携帯型
〃 102		○	○	○	○	○	○	○			防	携帯型
〃 103		○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型
〃 104		○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型
〃 105		○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型
〃 106		○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型
〃 107		○	○	○	○	○	○	○			防	携帯型
〃 108		○	○	○	○	○	○	○			防	携帯型
〃 109		○	○	○	○	○	○	○			防	携帯型
〃 110		○	○	○	○	○	○	○			救	携帯型
〃 111		○	○	○	○	○	○	○			防	携帯型
〃 112		○	○	○	○	○	○	○			防	携帯型
〃 113		○	○	○	○	○	○	○			防	携帯型
とうぶ 101		○	○	○	○	○	○	○			救	携帯型
〃 102		○	○	○	○	○	○	○			防	携帯型
〃 103		○	○	○	○	○	○	○			防	携帯型
〃 104		○	○	○	○	○	○	○			防	携帯型
ぼうそうしんみなとしょうぼう	1										防	10W 高所放水車

- |       |               |            |           |            |
|-------|---------------|------------|-----------|------------|
| 実装周波数 | ① 県内共通波       | 152.81 MHz | ⑥ 全国共通波 2 | 148.75 MHz |
|       | ② 市町村 (ブロック波) | 151.21 MHz | ⑦ 全国共通波 3 | 154.15 MHz |
|       | ③ 市波 1 (単独波)  | 153.87 MHz | ⑧ 救急波 移動局 | 148.03 MHz |
|       | ④ 市波 2 (単独波)  | 153.71 MHz | 救急波 基地局   | 152.03 MHz |
|       | ⑤ 全国共通波 1     | 150.73 MHz | ⑨ 防災相互波   | 158.35 MHz |

(2) 通信施設系統図



## (3) 119番着信状況

種別	月												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
火災	16	8	2	1	0	1	3	1	3	1	5	0	41
救急	239	184	224	201	203	201	204	216	172	205	182	238	2,469
救助	3	3	4	2	0	3	3	1	4	3	2	3	31
警戒等	4	0	17	7	5	17	9	14	2	3	6	14	98
他市転送	7	7	7	6	9	5	12	12	7	11	4	6	93
訓練通報	5	14	46	22	28	50	25	13	20	59	50	21	353
誤報 いたずら	29	17	22	33	22	25	38	50	42	36	23	21	358
問合せ	62	66	106	80	53	51	50	57	65	63	39	74	766
その他	2	2	3	0	0	5		3	1		1		17
合計	367	301	431	352	320	358	344	367	316	381	312	377	4,226
FAX	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
うち 携帯電話 での通報	105	87	118	108	92	105	140	123	109	112	71	90	1,260

※数値は、119番受信件数を記載したもので、実際の災害件数と異なります。

※携帯電話での119番通報件数は、総受信件数の29.8%です。

## (4) 消防テレホンガイド利用状況

種別	月												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
消防テレホン ガイド受信数	1,649	937	1,286	957	371	1,023	1,251	514	646	767	1,148	777	11,326

## (5) 最近5年間の災害119番着信状況

	年 災害種別	平成21年		平成22年		平成23年		平成24年		平成25年	
		計		計		計		計		計	
固定電話	火災	28	1,606	23	1,601	12	1,449	14	1,239	9	1,037
	救急	1,534		1,557		1,391		1,170		983	
	救助	4		4		17		21		12	
	警戒等	40		17		29		34		33	
IP電話	火災		78	1	180	1	432	2	646	12	860
	救急	72		178		418		625		830	
	救助					4		5		2	
	警戒等	6		1		9		14		16	
携帯電話	火災	6	639	19	757	24	721	24	800	20	742
	救急	568		694		647		733		656	
	救助	23		9		18		8		17	
	警戒等	42		35		32		35		49	

## (6) 火災警報・注意報発令状況

火災注意報発令	4回
火災警報発令	なし

## (7) その他

火災多発警報発令	平成25年度 なし
----------	--------------



# 1 防 火 対 象 物

## (1) 防火対象物の状況

平26. 4. 1現在

令別表区分		区 分	法 17 条 対 象 物 (150 m <sup>2</sup> 以上)	中 高 層 建 築 物						計
				3階	4階	5階	6階	7階 以上	31m 以上	
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	7		1					1
	ロ	公会堂又は集会場	122	8						8
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ	1	1						1
	ロ	遊技場又はダンスホール	8			1				1
	ハ 二	性風俗関連特殊営業を営む店舗 カラオケボックスその他遊興								
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	10	3						3
	ロ	飲 食 店	71	5						5
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	186	14	1					15
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	13	3				1		4
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	408	79	48	19	2	4		152
6	イ	病院・診療所又は助産所	77	11	5	2		1		19
	ロ	老人短期入所施設等	39	6	2					8
	ハ 二	老人サービスセンター等 幼稚園・特別支援学校	64 5							
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	90	24	12	2		1		39
8		図書館・博物館・美術館	7							
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	2							
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	10	1						1
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	3							
11		神社・寺院・教会	124	1			1	1		3
12	イ	工場又は作業場	954	46	5	4		1		56
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ	58							
13	イ	自動車車庫又は駐車場	14							
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫								
14		倉 庫	644	16	7					23
15		全各号に該当しない事業場	501	59	13	3	1			76
16	イ	1~4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	62	18	4	4	2			28
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	71	10	2					12
合 計			3,551	305	100	35	6	9		455

# 予 防 編

## (2) 予防査察と防火管理の状況

平26. 4. 1現在

令別表区分		区分	査察 件数	防火管理者			消防計画		
				選任必要対象物		届出数	届出率 (%)	届出数	届出率 (%)
				甲	乙				
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	6	6		6	100	6	100
	ロ	公会堂又は集会場	26	60	48	74	69	63	58
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ			1	1	100	1	100
	ロ	遊技場又はダンスホール	6	8		8	100	8	100
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗							
	ニ	カラオケボックスその他遊興							
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	1	9	3	11	92	8	67
	ロ	飲食店	8	23	34	37	65	27	47
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	30	80	27	77	72	65	61
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	2	11	1	12	100	11	92
	ロ	寄宿舍・下宿又は共同住宅	4	42	3	18	40	11	24
6	イ	病院・診療所又は助産所	34	21	2	21	91	20	87
	ロ	老人短期入所施設等	14	34		33	97	33	97
	ハ	老人デイサービスセンター等	38	45	3	47	98	47	98
	ニ	幼稚園・特別支援学校	4	5		5	100	5	100
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	44	33		33	100	33	100
8		図書館・博物館・美術館		3	3	3	50	3	50
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	2	2		2	100	2	100
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	2	5	7	8	67	7	58
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場							
11		神社・寺院・教会	11	85	20	27	26	21	20
12	イ	工場又は作業場	142	97		90	93	70	72
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ							
13	イ	自動車車庫又は駐車場	4	3		3	100	1	33
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫							
14		倉庫	47	30		26	87	21	70
15		全各号に該当しない事業所	57	76	11	78	90	64	74
16	イ	1~4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	17	36	4	24	60	20	50
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	3	25		20	80	20	80
合 計			502	739	167	664	73	567	63

(査察件数は、平成25年度中)

(3) 消防用設備等の設置状況

平26. 4. 1現在

令別表区分		消防用設備等	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	水噴霧消火設備等	動力消防ポンプ設備	屋外消火栓設備	自動火災報知設備	漏電火災警報器	消防機関へ通報する火災報知設備	非常警報設備	避難器具	誘導灯	連結送水管	消防用水	
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	5					6			4		7			
	ロ	公会堂又は集会場	11	1				64			84	8	107			
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ									1		1	1		
	ロ	遊技場又はダンスホール	4	1	1			8			6	1	8			
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗														
	ニ	カラオケボックスその他遊興														
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	1					7				4	10			
	ロ	飲食店	2					23			23	6	68			
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	9	6	3		1	88	1		38	5	156			2
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	2					11	2	8	2		13	1		
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	9					49	1	4	7	82	5	6		
6	イ	病院・診療所又は助産所	1	5	1			33	2	9	5	6	76	2		
	ロ	老人短期入所施設等	1	37	1			37		35	16	4	38			
	ハ	老人サービスセンター等	7	2				52		22	12	2	61	1		
	ニ	幼稚園・特別支援学校	1					5					5			
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	46		1		2	73	2	6	15	11	6	1	1	
8		図書館・博物館・美術館	1		1			3			2		3			
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	2					2		1	2		2			
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場						4	4		5		8			
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場						1								
11		神社・寺院・教会	3		1		2	6	1		54		7	2	1	
12	イ	工場又は作業場	191		21	6	43	491	2			2	64	1	33	
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ														
13	イ	自動車車庫又は駐車場			4			5			1		1			
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫														
14		倉庫	102		2		14	287				4	46			8
15		全各号に該当しない事業所	45		7		4	117	1	3	65	16	78	1	1	
16	イ	1～4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	9	6	1		1	42	2	6	18	19	46	3	1	
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	17		1		6	37	1		2		9		2	
合計（対象物）			469	58	45	6	73	1,451	19	94	362	170	825	19	49	

(4) 建築同意事務処理件数

内 訳	年 度				
	21	22	23	24	25
新 築	164	163	220	291	377
増 築	46	48	100	103	64
改 築	7	3	6	1	3
移 転	3		1		1
用 途 変 更	2	1	1	3	3
そ の 他	1				1
合 計	223	215	328	398	449

(5) 予防関係届出状況

区 分	年 度					
	平成 21	22	23	24	25	
消 防 法	防火管理者選（解）任	112	116	131	119	133
	消防計画作成（変更）	181	171	184	180	185
	消 防 用 設 備 等	357	324	427	416	338
	消防用設備等点検結果報告	651	607	670	496	581
	圧縮アセチレンガス等	16	31	15	27	18
射 水 市 火 災 予 防 条 例	防火対象物の使用開始	61	74	100	88	83
	炉 ・ ボ イ ラ ー	25	41	12	36	25
	ヒートポンプ冷暖房機					1
	乾燥設備、サウナ設備	3	2	3	2	3
	火花を生じる設備					
	放 電 加 工 機				1	
	発電、変電、蓄電池設備	39	30	34	47	51
	水素ガスを充てんする気球					
	ネオン管灯設備					
	少 量 危 険 物	39	40	9	25	27
	指 定 可 燃 物	8	20	7	9	21
	火災とまぎらわしい煙	119	168	50	55	66
	煙火打上げ、仕掛け	13	25	16	19	21
	催 物 開 催	5	6	8	7	11
	用水、水道の断水、減水	7	6	7		
	道路使用、工事及び露店開設	251	283	271	220	5
例 外 適 用	4	15	6	7	12	
合 計	1,891	1,959	1,950	1,754	1,581	

## 2 危 険 物

### (1) 危険物施設状況

平26. 4. 1現在

製造所等 倍数等		製 造 所	貯 蔵 所					取 扱 所				合 計		
			屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	給 油	販 売		移 送	一 般
倍 数 別	5倍以下		37	25	10	56	2	110	8	5			49	302
	5倍を超え 10倍以下	2	20	26	3	32		1	1	8			26	119
	10 " 50 "	3	6	43		27		8	1	46	1		18	143
	50 " 100 "	1	5	17		4		5		5			3	40
	100 " 150 "	1		4						8			1	14
	150 " 200 "			4		1				11				16
	200 " 1000 "	1	1	7						15				24
	1000 " 5000 "	1	1	1				1					2	6
	5000倍を超えるもの		2	8								1	1	12
合 計		9	72	135	13	110	2	125	10	98	1	1	100	676
類 別	第 1 類		1											1
	第 2 類	2	2											4
	第 3 類		1	1				1						3
	第 4 類	6	67	134	13	110	2	124	10	98	1	1	95	661
	第 5 類													
	第 6 類													
	混 在	1	1										5	7
合 計		9	72	135	13	110	2	125	10	98	1	1	100	676



(2) 危険物規制事務の状況

平25. 4. 1~平26. 3. 31

等	製造所	製造所	貯 蔵 所					取 扱 所				そ の 他	合 計		
			屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	販 売			移 送	一 般
許 可	設 置			2				10					1		13
	変 更	5	5	1		3		2		8			28		52
完 成 検 査 前 検 査	溶 接														
	水張・水圧							2		5					7
完 成 検 査	設 置	1	1	4				9							15
	変 更	4	5	1		3		2		8			29		52
仮貯蔵・仮取扱													21		21
仮 使 用		4	1							7			27		39
氏名・名称・住所変更			24	50	1	13		4	3	24		2	45		166
種 類 ・ 数 量 変 更		1	5	1				1		2			9		19
廃 止			2	2		6		6		2			1		19
保安監督者選任・解任		3	9	34		4			1	13		1	23		88
工 事 施 工				25		1				1		3	124		154
予防規程制定・変更			2	13					2	10		1	10		38
公安委員会通報			1										1		2
譲 渡 ・ 引 渡								4		1					5
使用休止・再開				5	1	1			1	3			3		14
施 設 変 更		4	2	4	1			10		29			30		80
保 安 検 査															
立入検 査	施 設 数	8	42	90	9	79	2	118	9	74	1	1	59	482	974
	延 回 数	8	22	75	2	17		123	5	31		1	41	110	435
	延 人 員	39	74	221	4	38		409	16	63		2	135	378	1,379

(3) 危険物施設別法規制

平26.4.1現在

法規制等		危険物施設数	危険物を要する保安監督者設	危険物を要する施設保安員設	予防規程作成を要設	保安検査を要する設	定期点検を要する設
製造所等							
製造所		9	9	3	7		6
貯蔵所	屋内貯蔵所	72	50		4		4
	屋外タンク貯蔵所	135	135		18	7	18
	屋内タンク貯蔵所	13					
	地下タンク貯蔵所	112	8				112
	簡易タンク貯蔵所	2	2				
	移動タンク貯蔵所	127					127
	屋外貯蔵所	10					
	小計	471	195		22	7	261
取扱所	給油取扱所	98	98		39		92
	販売取扱所	1	1				
	移送取扱所	1	1	1	1		1
	一般取扱所	100	47		28		32
	小計	200	147	1	68		125
合計		680	351	4	97	7	392
事業所の数		302					

### 3 広 報

#### (1) 広報活動状況

年 度	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
活 動 内 容					
防 火 教 室	16	15	33	22	20
防 火 パ レ ー ド	2	1	3	2	2
巡 回 広 報	92	254	244	203	565
避 難 訓 練	210	325	184	150	400
初 期 消 火 訓 練	37	200	142	93	243
合 計	357	795	606	470	1,230

#### (2) 住宅防火診断の結果

年 度	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	
区 分						
調 査 自 治 会 数	108	70	64	76	22	
調 査 戸 数	5,502	8,513	6,266	3,979	2,040	
指 示 事 項	ガ ス 関 係	65	7	50	15	0
	石 油 関 係	183	128	95	100	24
	暖 房 器 具	41	25	19	7	6
	そ の 他	4,499	3,332	3,097	2,527	1,181
合 計	4,788	3,492	3,261	2,649	1,211	

# 警 防 編

# 1 消防機関の出動

## (1) 災害等出動状況

平25. 1. 1~12. 31

出動 区分	消 防 署		消 防 団	
	回 数	出 動 延 人 員	回 数	出 動 延 人 員
火 災	20	412	17	998
救 急	2,804	8,426	0	0
救 助 活 動	52	230	0	0
風水害等の災害	59	175	13	605
捜 索	3	9	12	94
特 別 警 戒	111	305	84	4,238
演習・訓練等	36	815	126	4,934
広 報・指 導	643	1,604	885	4,029
警 防 調 査	144	395	14	234
火災原因調査	20	147	0	0
予 防 査 察	954	2,711	0	0
誤 報 等	17	95	1	26
そ の 他	295	1,344	243	6,424
合 計	5,158	16,668	1,395	21,582

## 2. 機 械 及 び 施 設

### (1) 消防車両の現況

平 2 6 . 4 . 1 現 在

所 属	車 両 名	形 状 等	車 名	ポ ン プ		購 入 年 月
				メ ー カ ー	級 別	
消 防 本 部 ・ 射 水 消 防 署	射水指揮 1	ワゴン	トヨタ			H17.2
	射水 1	普通ポンプ車(CD-1)	いすゞ	長野	A-2	H7.2
	射水 2	水槽付ポンプ車(I-A) キャブ	日野	モリタ	A-2	H26.2
	射水化学 1	化学車 (II型)	日野	長野	A-2	H7.11
	射水梯子 1	はしご付ポンプ車(30m級)	日野	モリタ	A-2	H7.10
	射水救助 1	救助工作車 (II型)	日野			H15.12
	射水搬送 1	災害対応多目的車	いすゞ			H5.12
	射水支援 1	支援車 (I型)	日野			H23.2
	射水査察 1	ワゴン	トヨタ			H20.11
	射水査察 2	ミニバン	トヨタ			H24.12
	射水広報 1	バン	トヨタ			H9.12
	射水広報 2	バン	マツダ			H11.10
	射水救急 1	高規格救急車	ニッサン			H20.2
	射水救急 2	高規格救急車	トヨタ			H14.10
	射水指令 1	セダン	トヨタ			H14.4
出 張 所 大 門	大門 1	水槽付ポンプ車(I-B)	日野	長野	A-1	H9.9
	大門救急 1	高規格救急車	トヨタ			H20.2
新 湊 消 防 署	新湊指揮 1	バン	トヨタ			H24.2
	新湊 1	水槽付ポンプ車(I-A) キャブ	日野	モリタ	A-2	H22.11
	新湊 2	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H13.11
	新湊 3	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	長野	A-2	H7.2
	新湊救急 1	高規格救急車	ニッサン			H25.1
	新湊救助 1	救助工作車(II型)	いすゞ			H5.12
	新湊査察 1	ミニバン	トヨタ			H11.11
	新湊搬送 1	泡原液搬送車 5000ℓ (小型動力ポンプ付)	いすゞ	モリタ	B-2	H9.12
	新湊搬送 2	消防隊員搬送車 (マイクロバス 25 人乗)	いすゞ			H10.1
	新湊指令 1	セダン	トヨタ			H9.3
東 部 出 張 所	東部 2	普通ポンプ車(CD-I) キャブ	日野	日本機械	A-2	H21.2
	東部高所 1	屈折放水塔車 (化学機能装備)	いすゞ	モリタ	A-1	H13.11
	東部救急 1	高規格救急車	トヨタ			H18.11

所属	車両名	形状等	車名	ポンプ		購入年月
				メーカー	級別	
北部方面団	放生津分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	日本機械	A-2	H18.12
	新湊分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	日本機械	A-2	H18.12
	庄西分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H3.3
	塚原分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H7.12
	作道分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H6.12
	片口分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H25.9
	七美分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H2.3
	堀岡分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H5.6
	海老江分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H3.10
	本江分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H24.10
南部方面団	戸破分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	トヨタ	長野	A-2	H16.3
	三ヶ分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	長野	A-2	H13.2
	橋下条分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	長野	A-2	H12.1
	金山分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	長野	A-2	H12.1
	大江分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	トヨタ	モリタ	A-2	H16.3
	黒河分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	長野	A-2	H7.2
	池多分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	日野	長野	A-2	H20.1
	太閤山分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	日野	長野	A-2	H20.1
	中・南太閤山分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	長野	A-2	H8.3
	大門分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H8.3
	櫛田分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	トヨタ	モリタ	A-2	H5.10
	浅井分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	三菱	モリタ	A-2	H12.6
	水戸田分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	三菱	モリタ	A-2	H12.6
	二口分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H14.10
	大島分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	ニッサン	モリタ	A-2	H7.12
下分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H8.3	
その他	大門積載車	小型動力ポンプ積載車	いすゞ			H4.8
	下搬送車	災害対応多目的車	三菱			H10.11
	金山積載車	小型動力ポンプ積載車	いすゞ			H13.10
	堀岡広報車	バン	トヨタ			H11.2
	救助資機材積載車	小型動力ポンプ積載車	いすゞ			H22.7

## 2 施 設

### (1) 特殊資器材等の保有状況

平 2 6 . 4 . 1 現 在

	資器材名		数量		資器材名		数量
救 助 用	空 気 呼 吸 器		60	化 学 ・ 消 火 用	合成界面活性剤 (ℓ)		1, 190
	酸 素 呼 吸 器		2		水性膜泡消火 (ℓ)		18, 850
	送排風機		3		油処理剤 (ℓ)		246
	油圧ジャッキ (ポートパワー)		3		油処理剤 (kg)		594.5
	可 搬 ウ イ ン チ		6		油吸着マット (kg)		349.33
	マット型空気ジャッキ		3		オイルフェンス A 型 (m)		130
	油圧スプレッダー (大型含む)		4		消防用ホース 5 0 ミリ		215
	油圧切断機 (大型含む)		5		“ 6 5 ミリ		607
	エ ン ジ ン カ ッ タ ー		8		“ 7 5 ミリ		24
	ガ ス 溶 断 器		2		“ 1 0 0 ミリ		5
	チ ェ ン ソ ー		5		泡 ノ ズ ル 管 鎗		15
	鉄 線 カ ッ タ ー		11		ラインプロポーションナー		5
	空 気 鋸 ( エ ア ソ ー )		4		放水銃 (フォグガン)		14
	万 能 斧		15		高 圧 噴 霧 銃		1
	削 岩 機		3		大 量 送 水 ポ ン プ		1
	ハ ン マ ー ド リ ル		3	救 急 用	心肺蘇生訓練人形 (成人用)		16
	救 命 索 発 射 銃		6		心肺蘇生訓練人形 (乳幼児用)		5
	救 助 艇 ( 船 外 機 付 )		2		気道管理訓練人形		5
	救 命 ポ ー ト		3		A E D ト レ ー ナ ー		18
	潜水器具 (ウエットスーツ)		15		外 傷 模 型		2
	救 命 胴 衣		104		スクープストレッチャー		13
	救 命 浮 環		26		サブストレッチャー		8
	か ぎ 付 は し ご		5		血 圧 計		7
	三 連 は し ご		6		血中酸素飽和度測定器		10
	空 気 式 救 助 マ ッ ト		2		心 電 計 ( 携 帯 型 )		6
	サバイバースリング		5		傷病者監視モニター		5
	可 燃 性 ガ ス 測 定 器		3		自 動 式 人 工 呼 吸 器		5
有 毒 ガ ス 測 定 器		2	手 動 式 人 工 呼 吸 器			17	
放 射 線 測 定 器		28	電 動 式 吸 引 器			9	
耐 電 衣		9	シ ョ ッ ク パ ン ツ			5	
防 毒 衣		2	自動式心臓マッサージ器		2		
耐 熱 服		7	半自動式除細動器		7		
バ ス ッ ケ ト 型 担 架		3	輸 液 ポ ン プ		5		
投 光 器		29	紫 外 線 殺 菌 灯		2		
携 帯 拡 声 器		18	ガ ス 滅 菌 器		3		
簡 易 起 重 機		2	陰 圧 式 固 定 マ ッ ト		5		



## (2) 消防水利の現況

平26.4.1現在

種別 地区名	消 火 栓			防 火 水 槽			
	適 合	適 合 外	小 計	有 蓋		無 蓋	
				40 t 以上	40 t 未満	40 t 以上	40 t 未満
戸 破	126	25	151	23			
三ヶ	85	26	111	20			
橋下条	39	13	52	15			
金山	29	18	47	26			1
大江	41	30	71	25			
黒河	39	11	50	16			
池多	10	9	19	10			
太閤山	46	14	60	3			
中太閤山	38	7	45	7			
南太閤山	38	1	39	9			
大門	35	19	54	8			
櫛田	48	38	86	15			
浅井	44	45	89	11			
水戸田	44	15	59	14	2		1
二口	50	23	73	7			
大島	98	103	201	45	10		
下	20	15	35	26	2		
放生津	73	27	100	32	3		
新湊	76	38	114	39	2		
庄西	14	12	26	9	1		
塚原	19	31	50	32	6		
作道	42	46	88	58	21		
片口	35	5	40	35	4		
七美	9	5	14	31	8		
堀岡	43	5	48	30	3		
海老江	49	2	51	38	5		
本江	8	25	33	25	9		
合 計	1,198	608	1,806	609	76		2

# 統計編

# 1 火 災 統 計

## (1) 最近5年間の火災概要

(1. 1~12. 31)

区 分		年 別					
		平成 21年	22年	23年	24年	25年	
火災種別	建物火災 (件)	16	8(1)	9	14	14	
	林野火災 (件)	1					
	車両火災 (件)	3	6	3	1	4	
	船舶火災 (件)	1				2	
	その他火災 (件)	1	1	4	2		
	合 計 (件)	22	15	16	17	20	
焼損棟数	全 焼 (棟)	3	1	1	2	7	
	半 焼 (棟)	3	1	1	2	4	
	部 分 焼 (棟)	10	5	4	4	11	
	ぼ や (棟)	2	3	4	8	4	
	合 計 (棟)	18	10	10	16	26	
建物焼損	床面積 (㎡)	1,410.5	147	260	890	1,746	
	表面積 (㎡)	106.6	27	52	4	236	
林野焼損面積 (a)		4					
その他焼損面積 (a)				12.3	0.7		
死 者 (人)		2	1	2	1	1	
負 傷 者 (人)		9	5	2	2	4	
り 災 世 帯 (世帯)		14	5	4	6	18	
り 災 人 員 (人)		49	18	12	21	49	
損 害 額 (千円)		31,099	15,244	12,472	30,850	85,577	
出 火 率		2.3	1.6	1.7	1.8	2.1	
全火災 1日当たり	出火件数 (件)	0.06	0.04	0.04	0.05	0.05	
	損害額 (千円)	85.2	41.8	34.2	84.5	234.5	
	建物焼損	床面積(㎡)	3.84	0.40	0.71	2.44	4.78
		表面積(㎡)	0.29	0.07	0.14	0.01	0.65
全火災1件当たり損害額 (千円)		1,413.6	1,016.3	779.5	1,814.7	4,278.9	
建物火災 1件当たり	損害額 (千円)	1,874.2	1,785.4	1,182.3	2,194.6	5,364.2	
	建物焼損	床面積(㎡)	87.6	18.4	28.9	63.6	124.7
		表面積(㎡)	6.7	3.4	5.8	0.3	16.9

※1 出火率とは、人口1万人当たりの出火件数をいう。

2 床面積とは、床と壁、壁と天井など立体的に燃えた場合の面積をいう。

3 表面積とは、床だけ、壁だけ、天井だけなど平面的に燃えた場合の面積をいう。

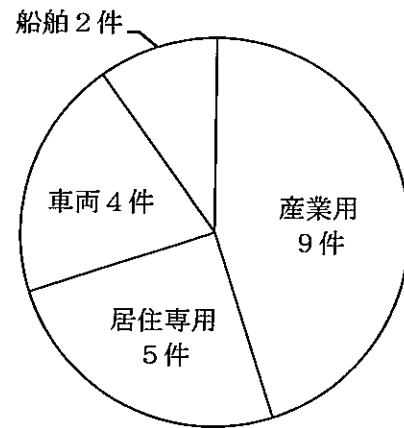
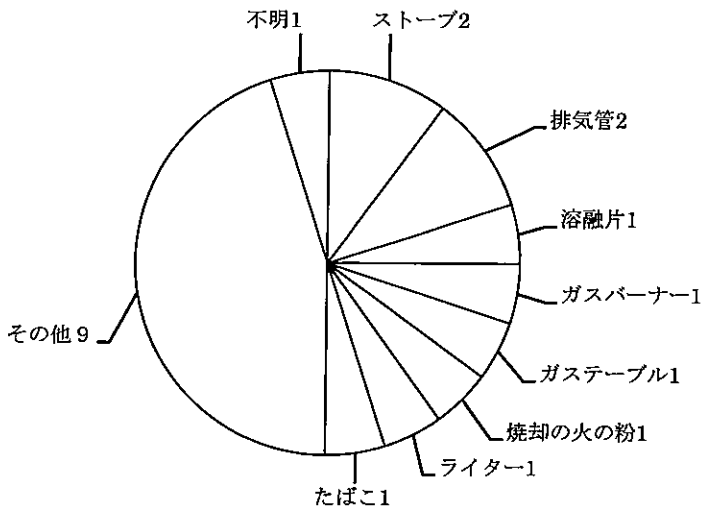
4 出火件数の( )内は、爆発による件数をいう。

(2) 平成25年中の火災概要

(出火件数合計 20件)

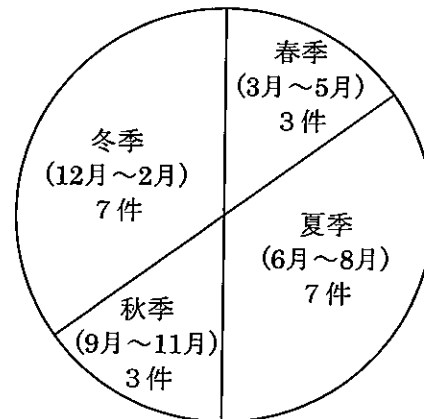
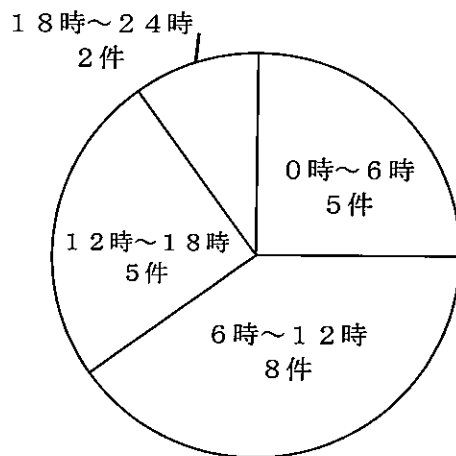
ア 原因別

イ 用途別



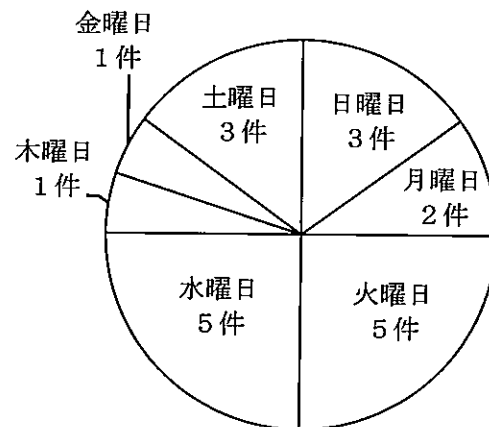
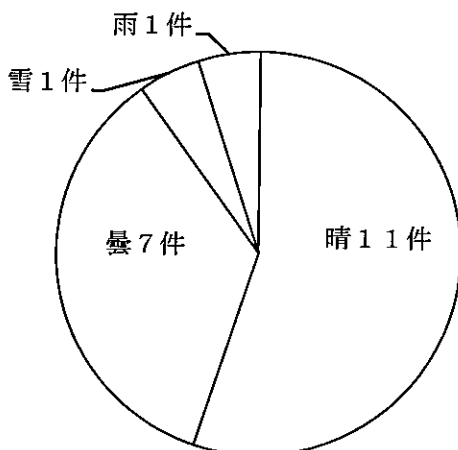
ウ 時間別

エ 季節別



オ 天候別

カ 曜日別



### (3) 出火原因別火災発生状況

平成25年 火災件数 20件

平25. 1. 1～12. 31

出火日	火災種別	出火原因 (発火源等)	出火概要
1月4日	建物	ストーブ	居室ストーブ付近の上部にロープを張って洗濯物を干していたものが、ストーブの上又はストーブの火の前に落下して出火したものの。
1月8日	建物	テーブルタップ	延長コードが経年劣化または折れ曲がりによって短絡を起こし、その火花が付近にあった雑誌、新聞に着火した。
1月13日	建物	ストーブ	石油ストーブに火を付けたところ、何らかの原因でストーブの周りにあった物に着火し、延焼したものと推定する。
1月16日	船舶	排気管	綱を巻上げるウィンチの油圧ホースから作動油が漏れ、エンジンで熱せられた排気筒に付着し引火したものの。
2月13日	建物	溶融片	大型矯正工場内で鋼板をガス溶断機で切断中にスラグが鋼材の塗料に着火したものの。
2月25日	建物	不明	着火物と認められる事ができる残存物が見分されず、着火物も特定できない事から、不明火とする。
2月26日	建物	ガスバーナー	凍結している部分をプロパンガスバーナーで解かしていた火が、住宅土蔵の外壁下地に着火したものの。
3月12日	船舶	配電用変圧器	操作室の変圧コンデンサーの異常から過電流による、配電操作盤に負荷が係り出火したと推定。
3月26日	建物	ライター	タコ糸ロープをライターで切った火種が残り、出火したものの。
4月28日	建物	衝撃火花	ガソリン携行缶(横転キャップ外されている)から漏油したガソリンが事務所前で何らかの原因で着火したものの。
6月1日	車両	排気管	電柱に衝突した交通事故の衝撃で、高温になった排気管に漏れた油脂または樹脂が付着し出火した。
6月11日	車両	交通機関内配線	バイク転倒時にエンジン始動位置のまま鍵がぬかれていなかったため、事故により流出したガソリンが通電状態となっていた電気系統からの火花により出火した。
6月16日	建物	ヒーター	ヒーターの差込を外すのを忘れたため、水槽内の水が蒸発してプラスチック製の水槽容器に直接熱が伝わり着火し延焼したものの。
7月3日	建物	ガステーブル	電気炊飯器であることを忘れ、ガスコンロの上に置き、コンロを点火したため電気炊飯器に着火し延焼したものの。
7月27日	建物	間接雷	落雷により、電気引込み線に雷電流が流れ、積算電力計が発熱し出火した。
7月31日	建物	油ぼろ	回転軸付近に、蓄熱していたみがき油の浸透したバフの布くずが、蓄熱により自然発火したものの。
8月3日	建物	電熱器	押出機のNo.2ローダーシリンダー隙間から油圧作動油が噴出し、エンドプラテン東側円形外周部コンテナケーシング(421℃の電熱器)に触れ発火したものの。
9月9日	車両	ベルト	コンバイン車両後部のわらカッター一部が詰まり、駆動伝達部のカウンタプーリーが空回りしてVベルトとの摩擦部分より出火。
10月9日	建物	たばこ	火種の残った煙草の吸殻を、ゴミと一緒に袋に入れ居室に放置したため出火した。
11月14日	車両	ゴミ焼却炉の火の粉	ドラム缶内で廃材等を焼却していた残り火から、近く中古タイヤ、バイク、ジェットスキーに延焼。

(4) 火災による死傷者状況 (過去3年間)

程度 \ 年	平成23年	平成24年	平成25年	合計
死亡	2	1	1	4
重症		1		1
中等症	1	1	1	3
軽症	1		3	4
合計	4	3	5	12

年	出火日時	死傷者の発生した場所				死傷者			死傷因
		用途	構造	焼損程度	出火箇所	性別	年齢(歳)	程度	
二十三年	1月13日 12時00分	専用住宅	木造	ぼや	居室	男	91	死亡	CO中毒
	1月25日 16時00分	車両			運転席	男	55	死亡	焼死
	5月7日 16時00分	工場	準耐	ぼや	工場内	男	51	中等症	火傷
	12月14日 16時00分	共同住宅	鉄骨	部分焼	居室	男	24	軽症	火傷
二十四年	2月3日 22時00分	専用住宅	木造	全焼	居室	男	80	死亡	焼死
	9月5日 16時40分	専用住宅	木造	部分焼	台所	男	43	重症	火傷
	12月20日 11時40分	店舗併用住宅	木造	半焼	居室	男	92	中等症	火傷
二十五年	1月13日 3時00分	専用住宅	木造	全焼	居室	女	83	死亡	焼死
						男	86	中等症	火傷
						男	63	軽症	切創
	7月3日 16時00分	専用住宅	木造	全焼	台所	女	80	軽症	火傷
	10月9日 3時00分	専用住宅	木造	部分焼	居室	男	63	軽症	火傷

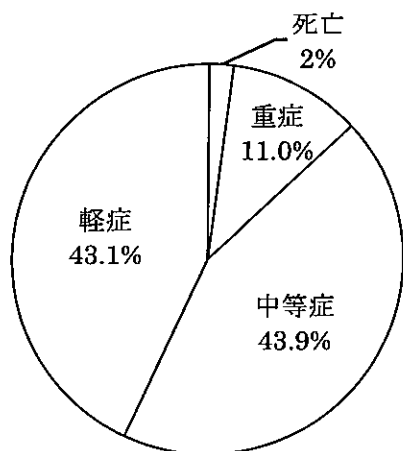
## 2 救 急 統 計

### (1) 最近5年間の救急概要

区 分		年 別	平成				
			21年	22年	23年	24年	25年
出 場 件 数			2,546	2,748	2,774	2,872	2,804
搬 送 人 員			2,400	2,633	2,596	2,733	2,674
不 搬 送 件 数			193	181	234	190	171
出 場 件 数 内 訳	火 災		22	11	12	10	15
	自 然 災 害		2		1	6	
	水 難		5	5	6	9	5
	交 通		306	316	290	298	260
	労 働 災 害		33	42	41	46	42
	運 動 競 技		15	12	24	29	21
	一 般 負 傷		325	386	384	419	426
	加 害		6	6	11	11	11
	自 損 行 為		39	37	39	47	31
	急 病		1,526	1,616	1,648	1,682	1,715
	そ の 他	転 院 搬 送		253	303	303	297
医 師 搬 送							
資 器 材 等 輸 送							
そ の 他			14	14	15	18	12
合 計			2,546	2,748	2,774	2,872	2,804

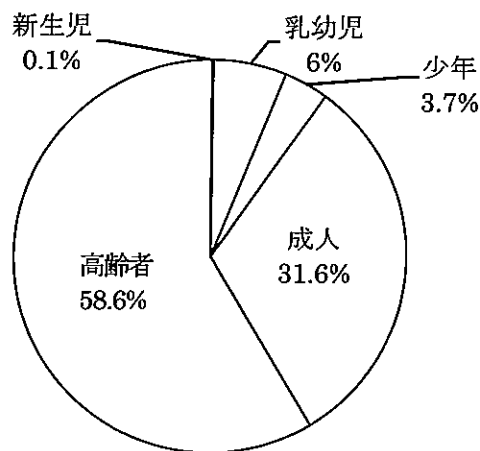
## (2) 平成25年中の救急概要

### ア 傷病程度別搬送状況



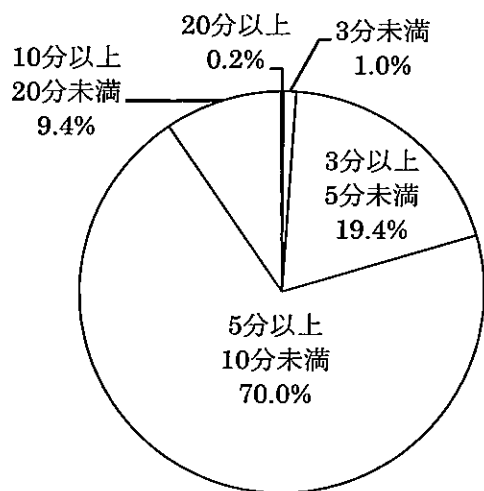
(注) 軽症：入院を必要としないもの  
 中等症：入院を必要とするもので重症に至らないもの  
 重症：3週間以上の入院を必要とするもの  
 死亡：医療機関で死亡が確認されたもの

### イ 年齢別区分搬送状況



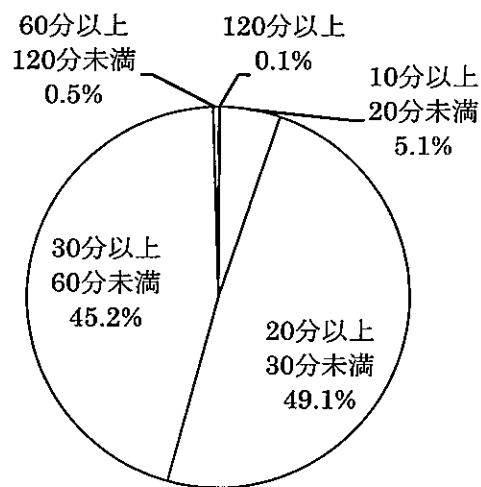
(注) 新生児：生後28日未満の者  
 乳幼児：生後28日以上7歳未満の者  
 少年：満7歳以上満18歳未満の者  
 成人：満18歳以上満65歳未満の者  
 高齢者：満65歳以上の者

### ウ 現場到着所要時間(分)



(注) 覚知～現場～医療機関収容  
 最長現場到着時間 24.0分  
 現場到着平均所要時間 6.4分

### エ 医療機関収容所要時間(分)



(注) 覚知～現場到着  
 最長収容時間 133.0分  
 収容平均所要時間 29.7分



## (3) 医療機関別搬送人員状況

平25. 1. 1~12. 31

事故種別		急病		交通		一般負傷		その他		計		
		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		
医療機関												
救急 告示 関	国立	83	83	2	2	8	8	18	18	111	111	
	公立	888	242	178	49	271	58	188	88	1,525	437	
	公的	399	399	52	52	71	71	135	135	657	657	
	私 的	病院	240	3	46		55		18	2	359	5
		診療所	1				1	1	1	1	3	2
	小計	1,611	727	278	103	406	138	360	244	2,655	1,212	
そ の 他 機 関 の 関	国立											
	公立											
	公的											
	私 的	病院	1	1					1		2	1
		診療所	12	3	1		3		1	1	17	4
	小計	13	4	1		3		2	1	19	5	
合 計	国立	83	83	2	2	8	8	18	18	111	111	
	公立	888	242	178	49	271	58	188	88	1,525	437	
	公的	399	399	52	52	71	71	135	135	657	657	
	私 的	病院	241	4	46		55		19	2	361	6
		診療所	13	3	1		4	1	2	2	20	6
	合計	1,624	731	279	103	409	138	362	245	2,674	1,217	

(4) 救急隊員の行った応急処置状況

平25. 1. 1~12. 31

内容 事故種別	対象 人員 (人)	処 置 総 数 (回)	人 工 呼 吸	固 定	止 血	胸 骨 圧 迫	心 肺 蘇 生	うち 自動	酸 素 吸 入	気 道 確 保				
										※ 1	※ 2	※ 3	※ 4	
急 病	1,617	6,960	12	9	10	1	53		468	140	1	3	5	
交 通	275	979		117	24		2		29	5				
一 般 負 傷	404	1447		40	62		16		29	20		1		
そ の 他	360	1475	2	27	18	1	9		141	17		1	1	
計	2,656	10,861	14	193	114	2	80		667	182	1	5	6	

内容 事故種別	保 温	被 覆	在宅療法継続			シ ョ ク パ ン ツ	除 細 動	輸 液	薬 剤 投 与	そ の 他 の 処 置	血 圧 測 定	聴 診 器	血 中 酸 素	心 電 図
			※ A	※ B	※ C									
急 病	765	7	17	2	1	15		7	2	1,261	1,525	266	1,552	865
交 通	64	35								101	260	41	270	31
一 般 負 傷	144	93	4		2	2		2	1	1	210	32	378	46
そ の 他	152	20	1		1				1		210	48	344	139
計	1,125	155	22	2	4	17		9	4	1	1,782	387	2,544	1,081

※1 経鼻エアウェイ使用

※2 咽頭鏡・鉗子等による異物除去

※3 ラリングアルマスク等使用

※4 気管挿管処置

※A 点滴処置が施されているもの

※B 気管瘻・人工肛門等外瘻処置が施されているもの

※C ※A・B以外の処置が施されているもの

### 3 応急手当普及啓発

#### (1) 最近5年間の救命講習受講者数

種別	年度					合計
	平成 21	22	23	24	25	
上級救命講習	37	44	25	11	17	134
普通救命講習	1,327	1,292	1,421	1,341	1,347	6,728
救命入門講習				1,096	1,238	2,334
その他救命講習	2,541	2,012	1,967	1,528	942	8,990
応急手当普及員講習	19	13	6	60		98
合計	3,924	3,361	3,419	4,036	3,544	18,284

#### (2) 対象者別受講状況

平17.11.1~平26.3.31

講習別		対象者				合計
		一般市民	事業所	学校	消防団 婦防クラブ	
上級救命講習	回数	5	3	9		17
	受講者	80	22	129		231
普通救命講習	回数	190	275	170	24	659
	受講者	3,556	4,226	3,524	350	11,656
救命入門講習	回数	15	6	13	1	35
	受講者	370	123	1,842	9	2,344
その他救急講習	回数	170	90	60	2	322
	受講者	6,960	2,748	5,818	130	15,656
応急手当普及員 講習	回数	3	1		3	7
	受講者	50	19		28	97
合計	回	383	375	252	30	1,040
	人	11,016	7,138	11,313	517	29,984

※ 普及員は3年毎の更新が必要であり、現在認定資格者は63名である。

#### (3) 修了証交付状況 (平成17年11月以降)

普通救命講習修了証 11,656 人  
上級救命講習修了証 231 人

## 4 救 助 統 計

### (1) 最近5年間の救助概要

年 別		21年	22年	23年	24年	25年
区 分	救助出動件数	60	52	53	45	52
事 故 種 別	火 災	17	8	9	11	13
	交 通 事 故	23	20	24	19	22
	水 難 事 故	8	8	5	9	6
	自 然 災 害		1	3		
	機械による事故	3	3	2		3
	建物等による事故		1			
	ガス及び酸欠事故		1		1	
	破 裂 事 故					
	そ の 他	9	10	10	5	8
出 動	車 両	240	234	229	264	306
	人 員	918	1,025	856	1,097	1,417
	救助活動件数	17	19	10	12	20
活 動	車 両	39	41	23	40	40
	人 員	164	160	89	137	153
	救 助 人 員	17	19	10	14	21
被 救 助 者	生 存	12	15	8	11	20
	死 亡	5	4	2	3	1

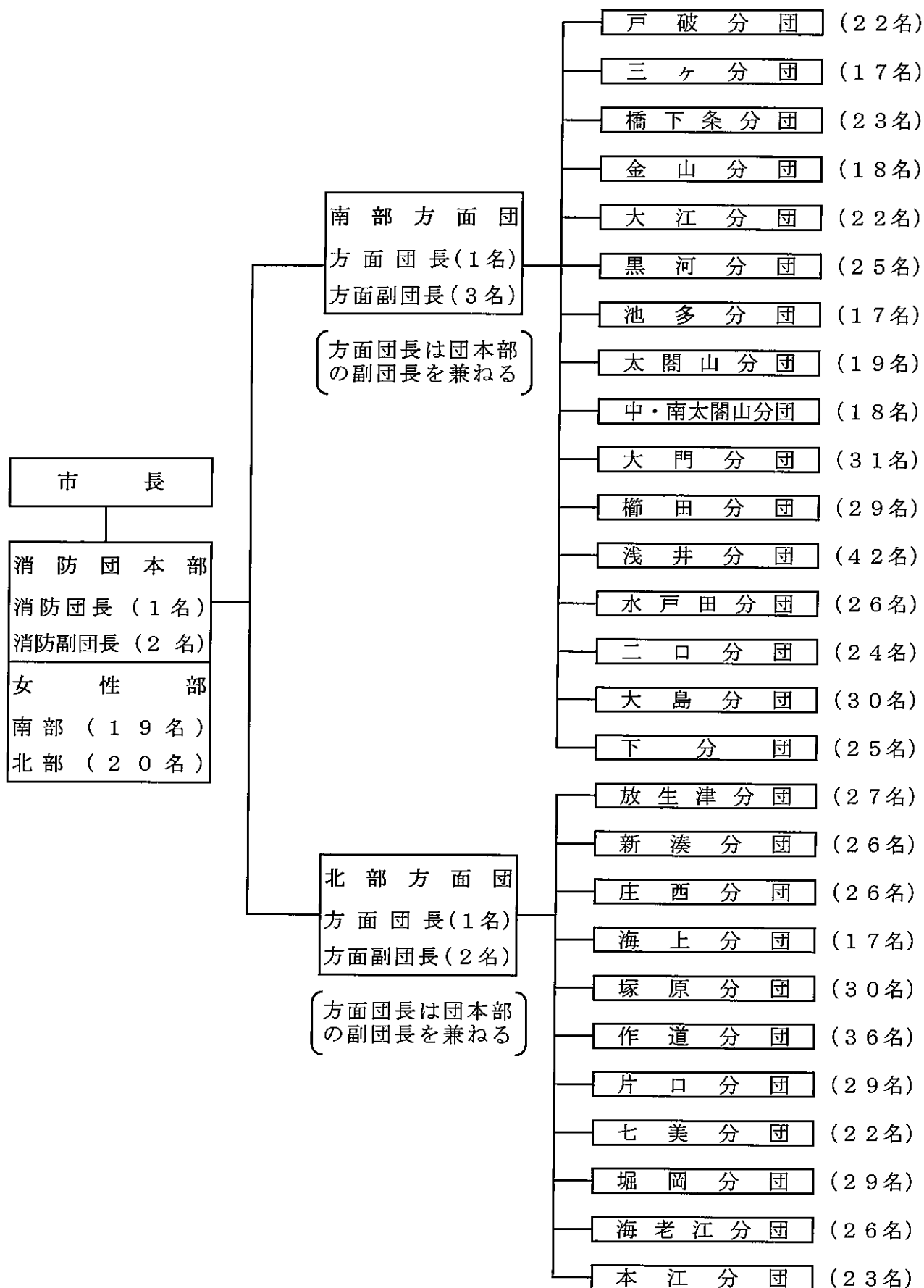
### (2) 事故種別救助活動状況

平25. 1. 1~12. 31

活動内容	出動件数	活動件数	救助人員			程 度 別 人 員				
			男	女	計	軽症	中等症	重症	死亡	けが無
火 災	13	1								
交 通 事 故	22	13	12	3	15	5	5	4		1
水 難 事 故	6	2	2		2	1			1	
自 然 災 害										
機械による事故	3									
建物等による事故										
ガス及び酸欠事故										
破 裂 事 故										
そ の 他	8	4	4		4	2	1			1
合 計	52	20	18	3	21	8	6	4	1	2

# 消防団編

# 1 消防団組織図



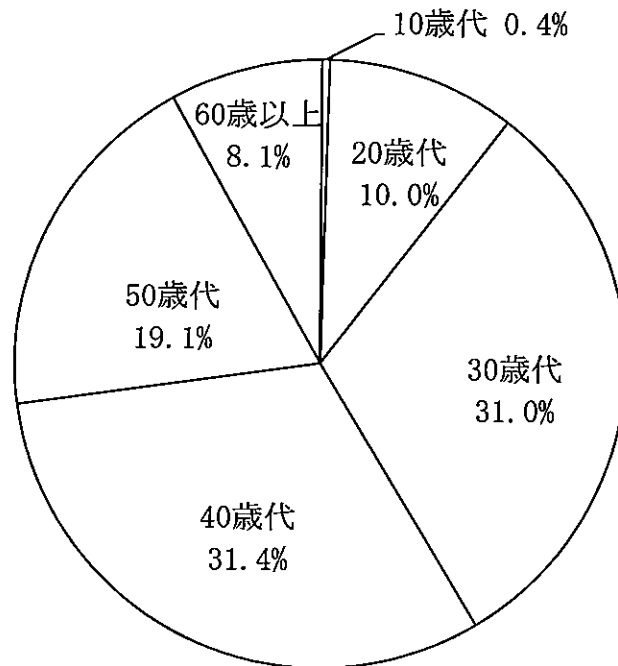
平成26. 4. 1現在 実員合計 728人  
 条例定員 757人

## 2 階 級 別 年 齡 状 況

平 2 6 . 4 . 1 現 在

階 級 年 齡	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	合 計
2 0 歳 未 満							3	3
20 歳 以 上 ~ 25 歳 未 満							16	16
25 歳 " ~ 30 歳 "							57	57
30 歳 " ~ 35 歳 "						2	96	98
35 歳 " ~ 40 歳 "			1			18	109	128
40 歳 " ~ 45 歳 "					3	31	99	133
45 歳 " ~ 50 歳 "				3	9	33	50	95
50 歳 " ~ 55 歳 "			1	4	16	36	27	84
55 歳 " ~ 60 歳 "	1	1	4	7	13	17	12	55
6 0 歳 以 上		6	21	31	12	3	4	59
合 計	1	7	27	27	53	140	473	728
平 均 年 齡	59	63.7	60.9	58.2	54.1	47.3	37.9	42.8

### 年 齡 構 成



団 員 数      7 2 8 人  
平 均 年 齡    4 2 . 8 歳

### 3 報酬・手当状況

平26.4.1現在

区分 手当	支給単位	階級別支給金額(円)						
		団長	副団長	分団長	副分 団長	部長	班長	団員
職務報酬	年額	88,000	84,000	52,500	43,000	31,000	25,500	21,500
費用弁償	1回	1,700円 1人当たり						
機関報酬	年額	機関員1人当たり 大型6,000円(各分団 5人) 小型8,000円						

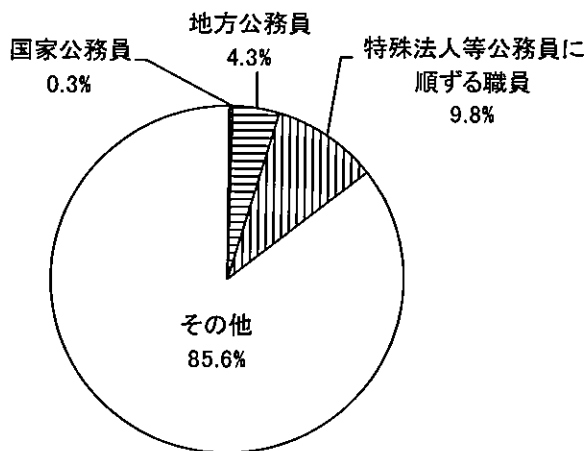
### 4 在職年数状況

平26.4.1現在

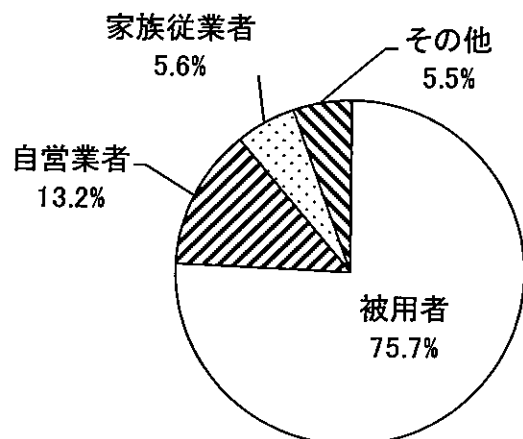
5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	合計
184	139	129	92	75	52	57	728

### 5 消防団員の職業構成及び就業形態別の状況

#### (1) 消防団員の職業構成



#### (2) 就業形態別の状況



■ 国家公務員	2人
▨ 地方公務員	31人
▧ 特殊法人等公務員に順ずる職員	71人
▩ その他	624人
<u>計728人</u>	

□ 被用者	551人
▨ 自営業者	96人
▩ 家族従業者	41人
▧ その他	40人
<u>計728人</u>	



# 自主防災組織編



### 3 私設消防団等の現況

組織数 30組織

団員数 534人

平26.4.1現在

地 区	名 称	団 員 数
作道地区	作道 私設消防団	21
	久々湊 "	29
	野村 "	19
	津幡江 "	6
	今井 "	21
	殿村 "	7
	西三ヶ "	20
	新生町 "	14
	沖 "	9
塚原地区	寺塚原 私設消防団	11
	沖塚原 "	15
	川口防災隊	15
片口地区	片口久々江地区自主防災会	17
大門地区	枇杷首 私設消防団	24
浅井地区	土合 自衛消防隊	24
	広上 "	25
櫛田地区	布目沢 私設消防隊	11
	荒町 自衛消防隊	14
水戸田地区	水戸田 "	10
大島地区	今開発 私設消防団	17
	新開発 "	7
	赤井 "	16
	小林 "	20
	北高木 "	14
	八塚 "	18
	小島 "	30
	中野 "	26
	若杉 "	35
	三島野 "	15
	新町 "	24
合 計	30組織	534

## 4 消 防 ク ラ ブ の 現 況

### (1) 幼年消防クラブ

クラブ数 31

クラブ員数 521

平26.4.1現在

名 称	結 成 日	名 称	結 成 日
本江幼稚園 幼年消防クラブ	S60. 7. 10	下村保育園 幼年消防クラブ	H 7. 5. 26
新湊作道保育園 //	S60. 7. 17	小杉西部保育園 //	H 7. 5. 31
片口保育園 //	S60. 7. 24	小杉東部保育園 //	H 7. 6. 8
塚原保育園 //	S60. 8. 1	大島南部保育園 //	H 7. 6. 22
海老江保育園 //	S60. 9. 10	金山保育園 //	H 7. 6. 27
西部保育園 //	S60. 9. 12	杉の子保育園 //	H 8. 6. 7
七美幼稚園 //	S62. 1. 27	千成保育園 //	H 8. 6. 12
池多保育園 //	S63. 6. 5	黒河保育園 //	H 8. 6. 19
大江保育園 //	S63. 6. 18	あいあい保育園 //	H 8. 7. 4
あおい幼稚園 //	H 1. 5. 17	大門きらら保育園 //	H12. 6. 28
第3あおい幼稚園 //	H 1. 5. 17	堀岡保育園 //	H15. 8. 7
太閤山あおい幼稚園 //	H 1. 5. 17	大島つばさ保育園 //	H16. 4. 1
新湊中部保育園 //	H 3. 11. 19	大門わかば幼稚園 //	H18. 4. 1
放生津保育園 //	H 3. 11. 20	水戸田保育園 //	H20. 4. 1
新湊保育園 //	H 3. 11. 26	射水おおぞら保育園 //	H21. 4. 1
八幡保育園 //	H 3. 12. 3		

### (2) 少年消防クラブ

クラブ数 15

クラブ員数 1,821人

平26.4.1現在

名 称	結 成 日	名 称	結 成 日
金山小学校少年消防クラブ	S58. 3. 14	東明小学校少年消防クラブ	S59. 6. 26
中太閤山小学校 //	S58. 10. 17	片口小学校 //	S60. 7. 15
小杉小学校 //	S59. 5. 8	作道小学校 //	S60. 9. 19
歌の森小学校 //	S59. 5. 8	塚原小学校 //	S60. 9. 30
太閤山小学校 //	S59. 11. 1	堀岡小学校 //	S60. 10. 23
大門小学校 //	H18. 4. 1	新湊小学校 //	S60. 11. 7
大島小学校 //	S44. 12. 15	放生津小学校 //	S60. 11. 25
下村小学校 //	S59. 5. 11		

## 5 婦 人 防 火 ク ラ ブ の 現 況

クラブ数 15      クラブ員数 168人      平26. 4. 1現在

名 称	結 成 日
七 美 婦人防火クラブ	S59. 9. 11
作 道 "	S60. 7. 15
堀 岡 校 下 "	S61. 7. 28
新湊校下古新町中部	S62. 12. 28
新湊校下古新町東部	S62. 12. 28
荒 屋 本 町 "	H 4. 2. 9
中 伏 木 校 下 "	H 6. 12. 19
三 日 曾 根 "	H 7. 9. 12
善 光 寺 "	H 8. 4. 12
桜 町 "	H10. 7. 3
塚 原 女性防火(災)クラブ	H17. 7. 1
小 杉 婦人防火クラブ	H25. 7. 8
大 門 "	H25. 7. 8
大 島 "	H25. 7. 8
下 村 "	H25. 7. 8

**消防年報 平成25年版**

編集日 平成26年6月

編集 射水市消防本部

防災課 通信指令係

住所 富山県射水市橋下条1522

〒 939-0332

電話 0766-56-0119

FAX 0766-56-9542

メール [fire@city.imizu.lg.jp](mailto:fire@city.imizu.lg.jp)